

**kimihha  
dokoni  
ittano  
darou?**



爆発1 予兆

爆発2 宣告

爆発3 混乱

爆発4 目的

爆発5 理由

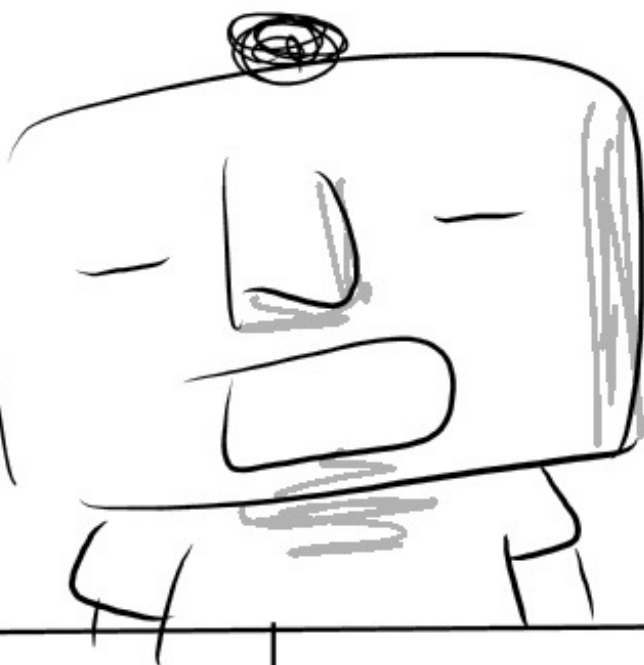
最終爆発 幸せへつづく道



君はどこに行ったの  
だろう？



すいませーん。



すいませーん  
誰かいませんか？



爆発1 予兆





爆発2 宣告





誰

! ?

仙人じゃよ



仙人!

?



って何!

?

えっ!  
!?

そんな言われる  
っで思っでなかつ  
た……

仙人じゃ無いの？  
仙人って

……

違うの？  
何か、怖い。  
あいつ怖い。

なんでそんな事  
聞くの？  
どうしよう？  
あいつが怖い。

仙人じやない

よ。

本当はホームレスだよ



うん、ひげがモジヤモジヤ伸びてきてから、  
試しにちびっ子に仙人って言ったたら信じた。

そんで、棒持ってみたら、みんな信じた。  
世の中チヨロイよね。名乗ったもん勝ちだね。ふふふ。

そんな事より、君、頭爆発すんの超能力だよ。それ。  
うん、それを伝えようと思つて。  
もう帰るね。

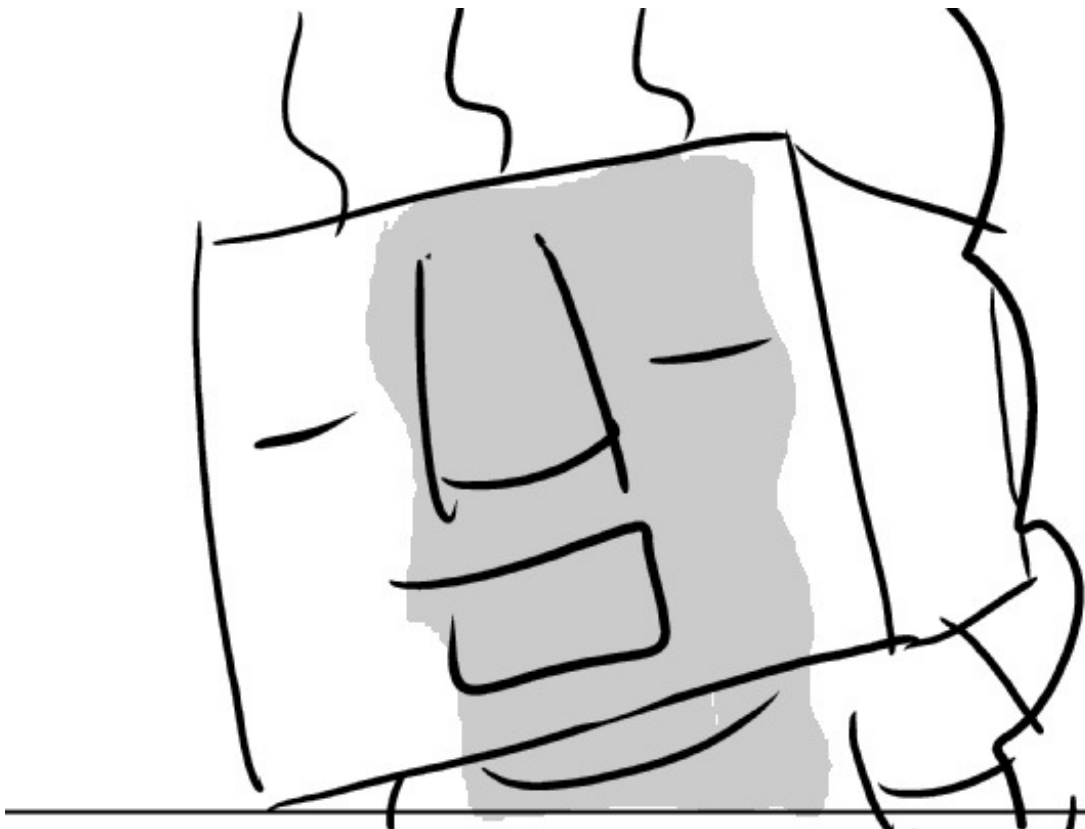
本当はホームレスだよ。





超能力？

超能力!?



ちよつと待って  
ください!  
ちよつと!

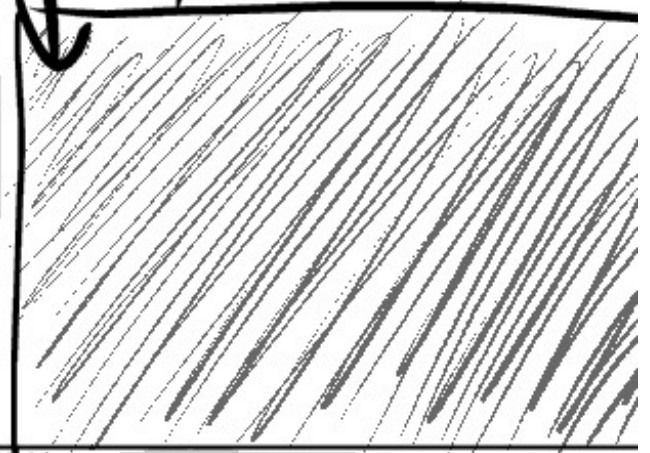






ニコルは思った。  
 姿を眺めながら  
 きかない男の後ろ  
 のように、融通の  
 ゲームの登場人物  
 ロールプレイング

ニコル



自分の頭を  
 爆発させる  
 能力……



いらねえ  
 ！！




爆発3 混乱



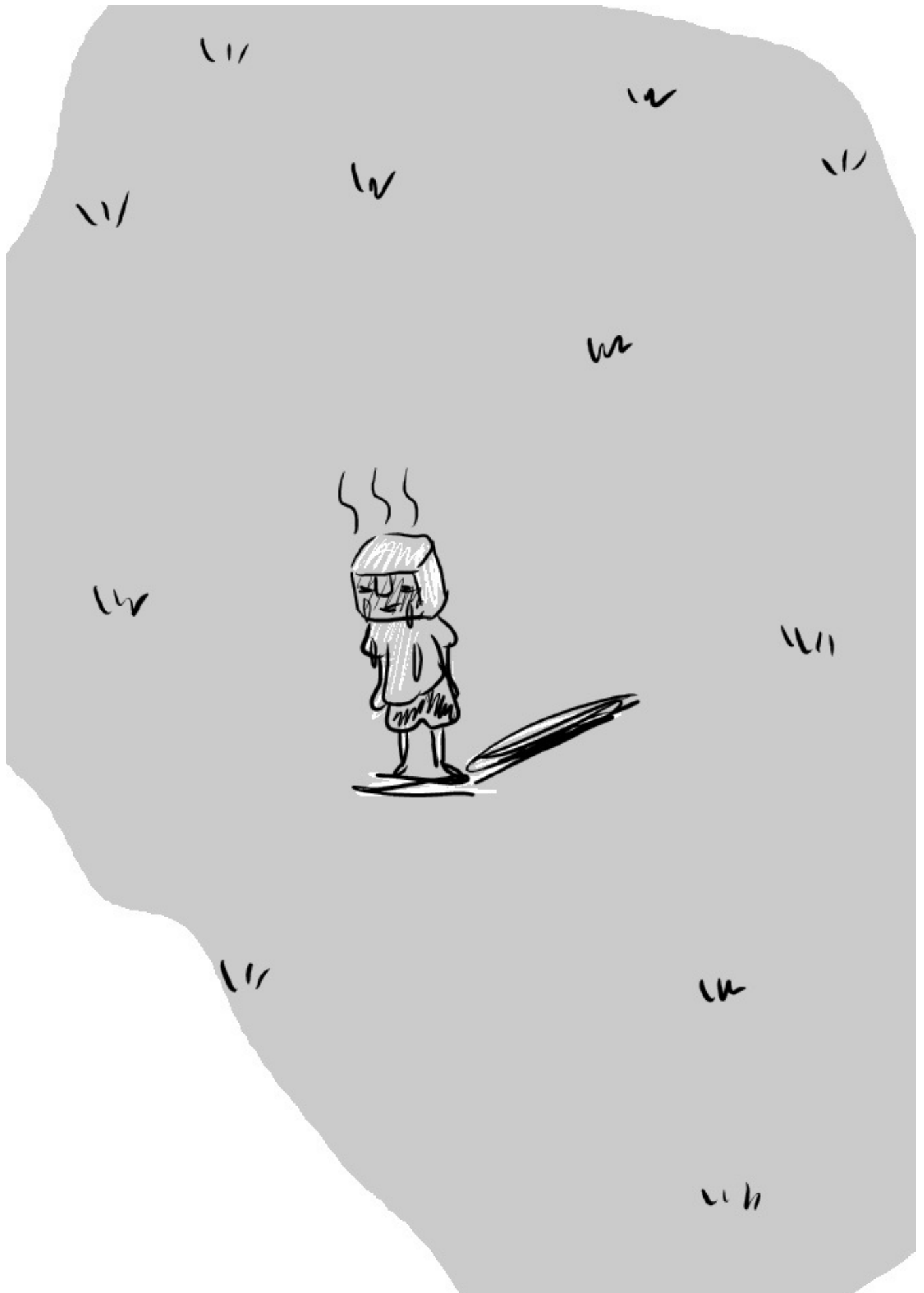
小さい頃から、超能力は役に立つものだと当たり前のように思っていたニコルにとって、それは到底理解できない事ではなかった。

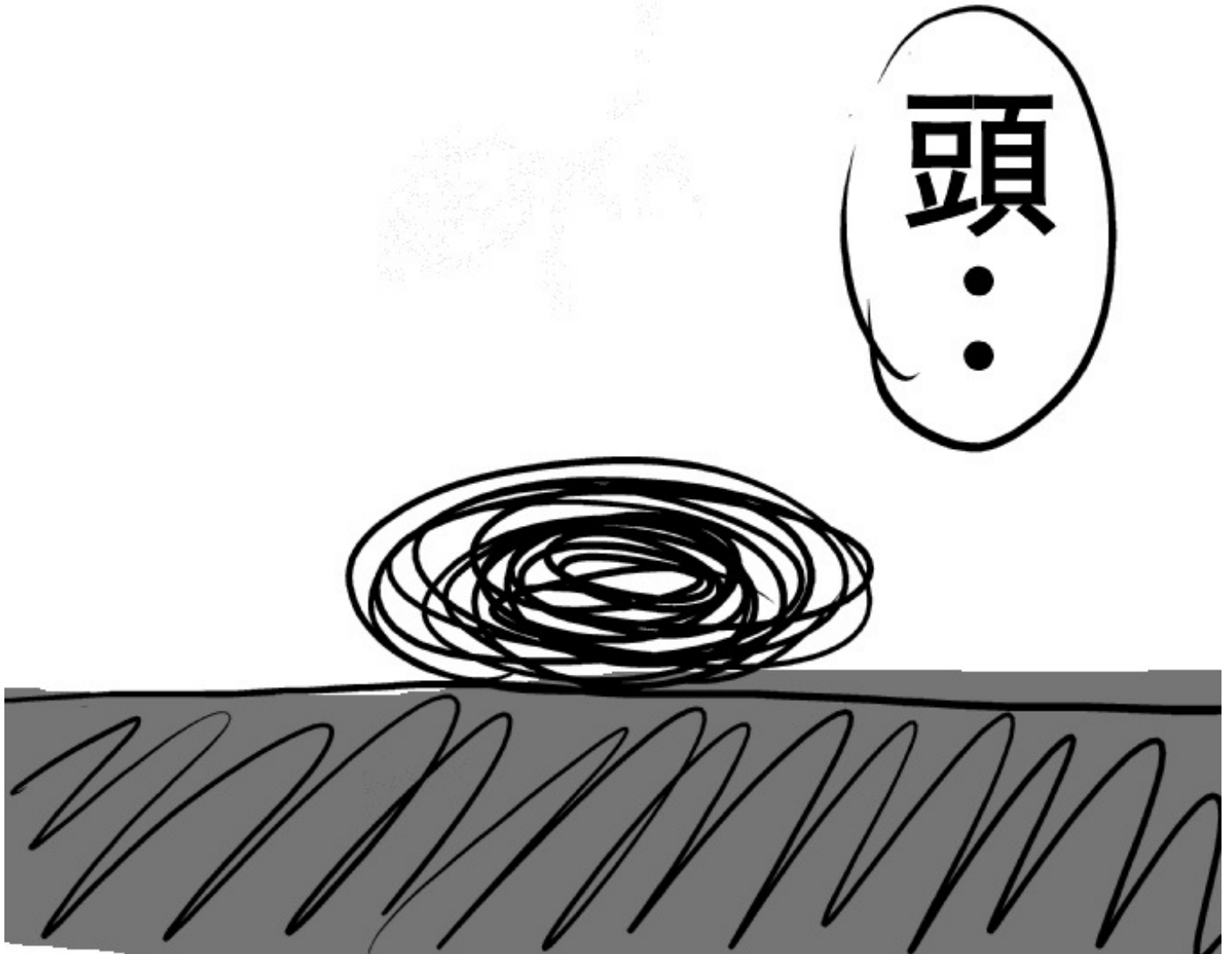
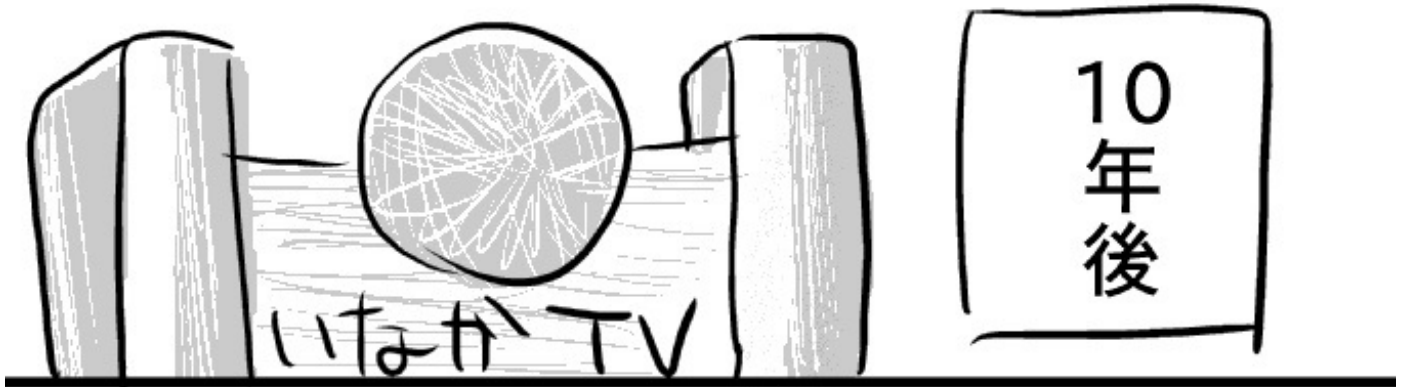
頭が爆発する？  
自分の？

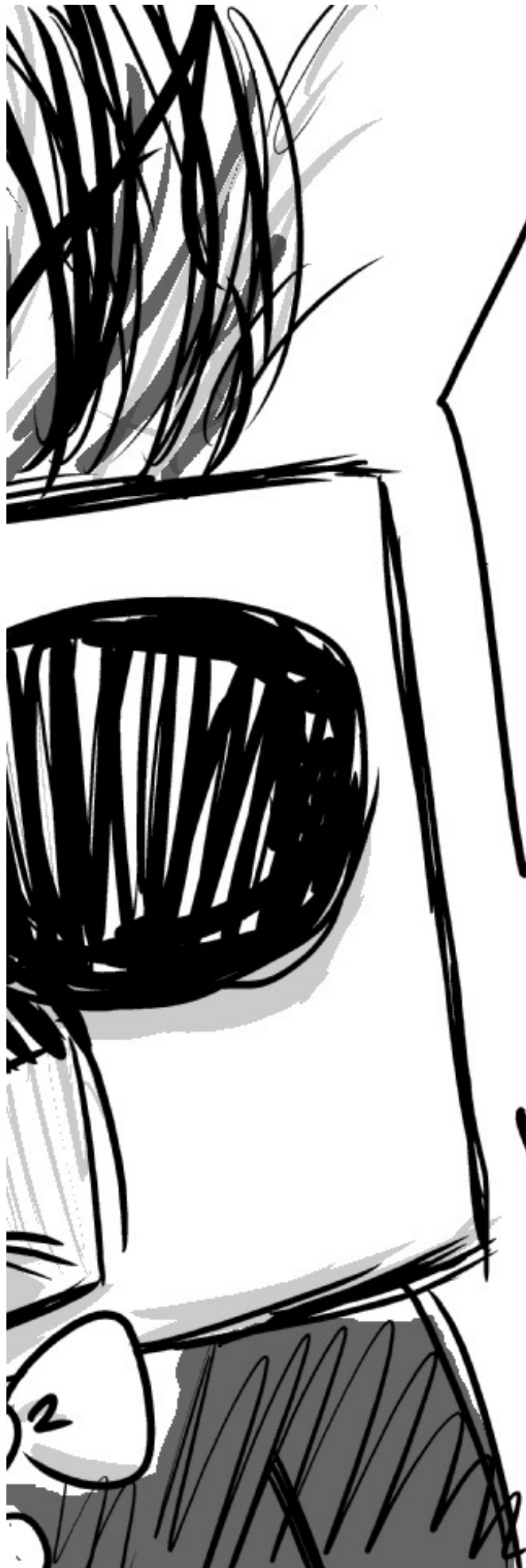
超能力だと？  
それって治すべき病気ではないのか？



ニコルは色々な思いから泣いた。  
ゆっってもまだ14歳。子供である。  
突然、身についた意味不明の能力。  
子供ながらに、母ちゃんや父ちゃんには  
言えないと思った。  
言ったらいきつくと二人は悲しむだろう。  
初めて体験する底知れぬ恐怖。  
14歳の夏、ニコルは子供ながら一つ重  
い荷物を背負って生きていく事になっ  
たのである。  
それは、大人なる前のニコルにとって、  
とてもつらいものだったに違いない。



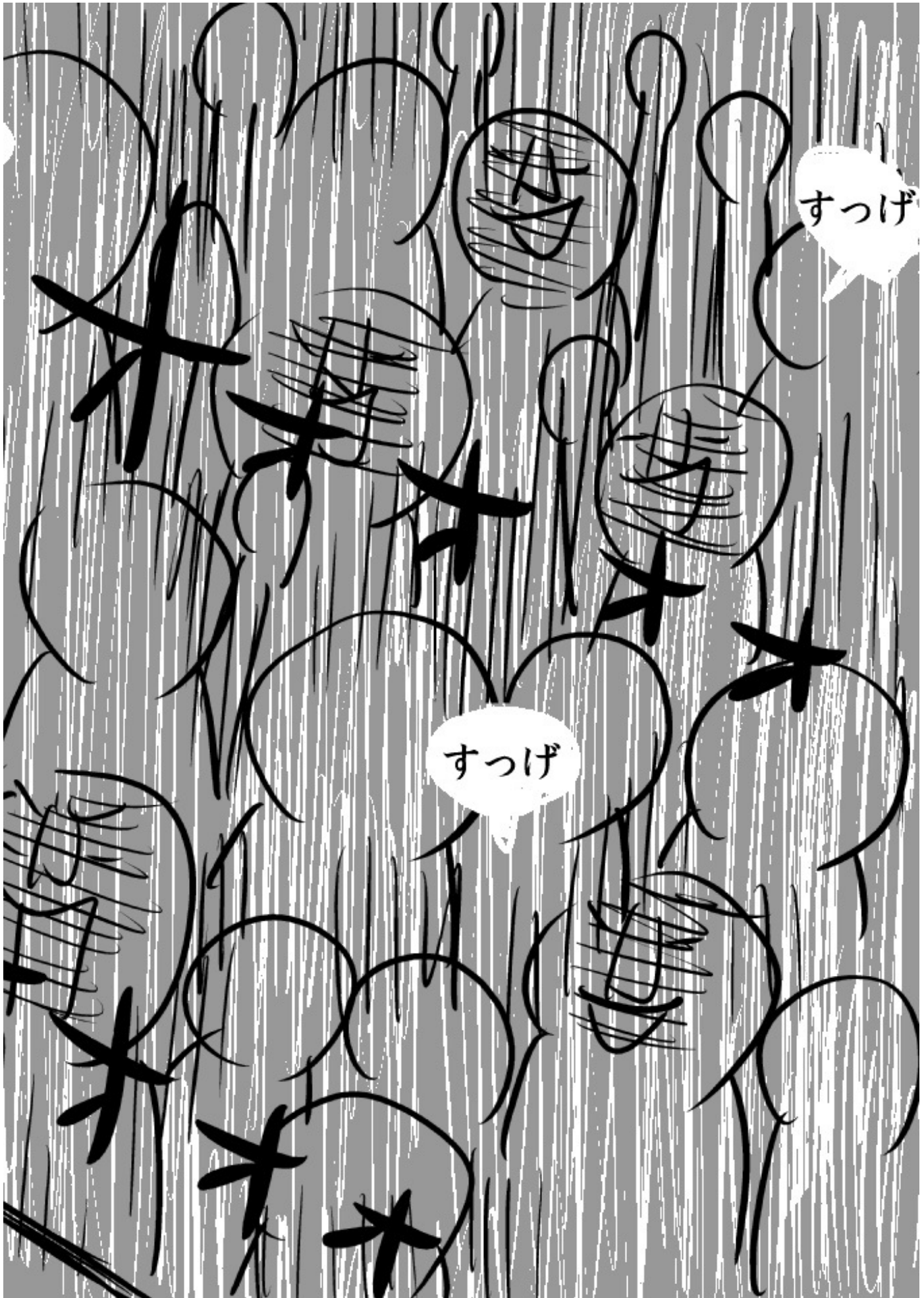




爆発4 目的







すっげ

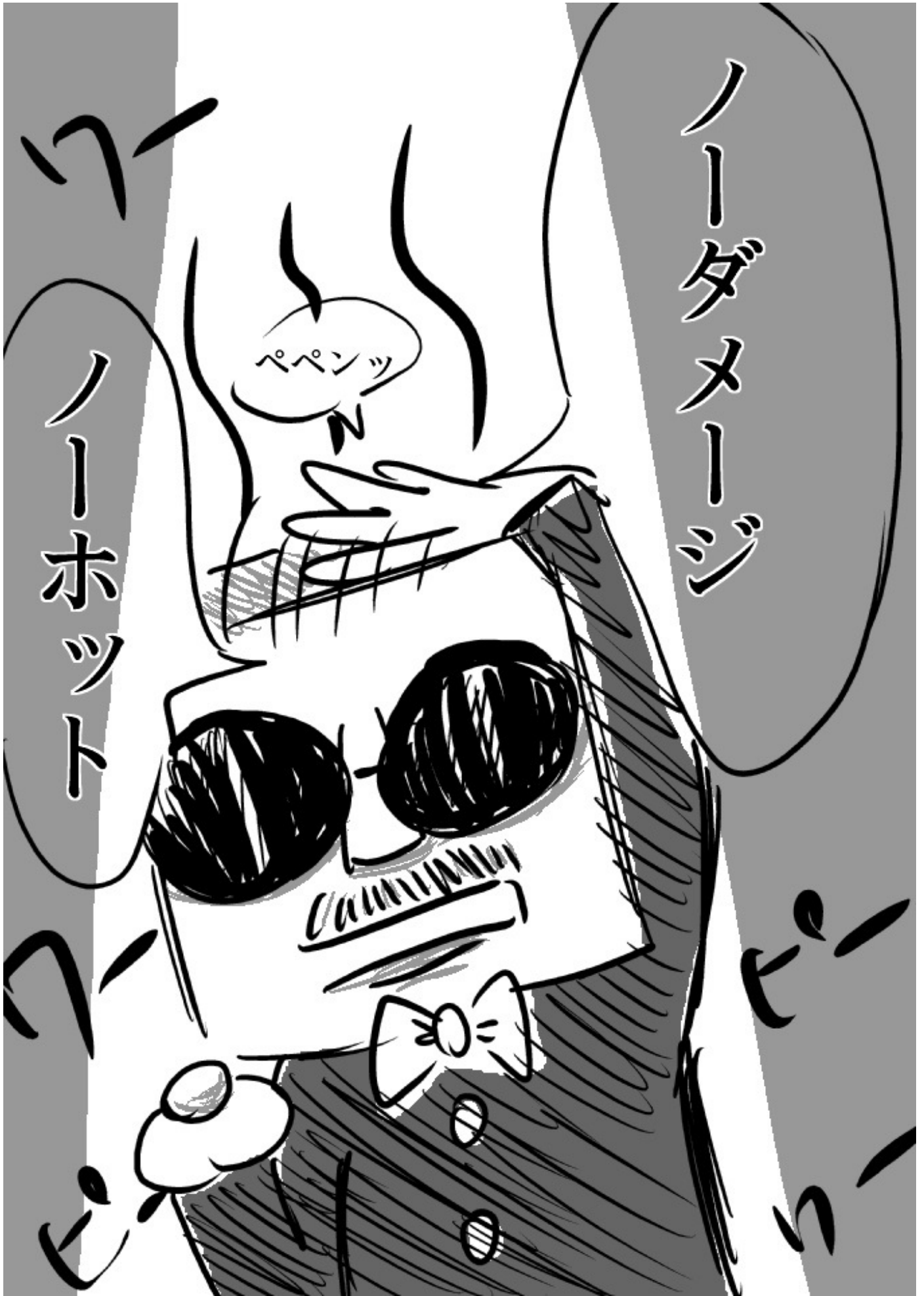
すっげ



すっげ

すっげ

ジュ〜



いやー、  
素晴らしかった  
でゲソ!

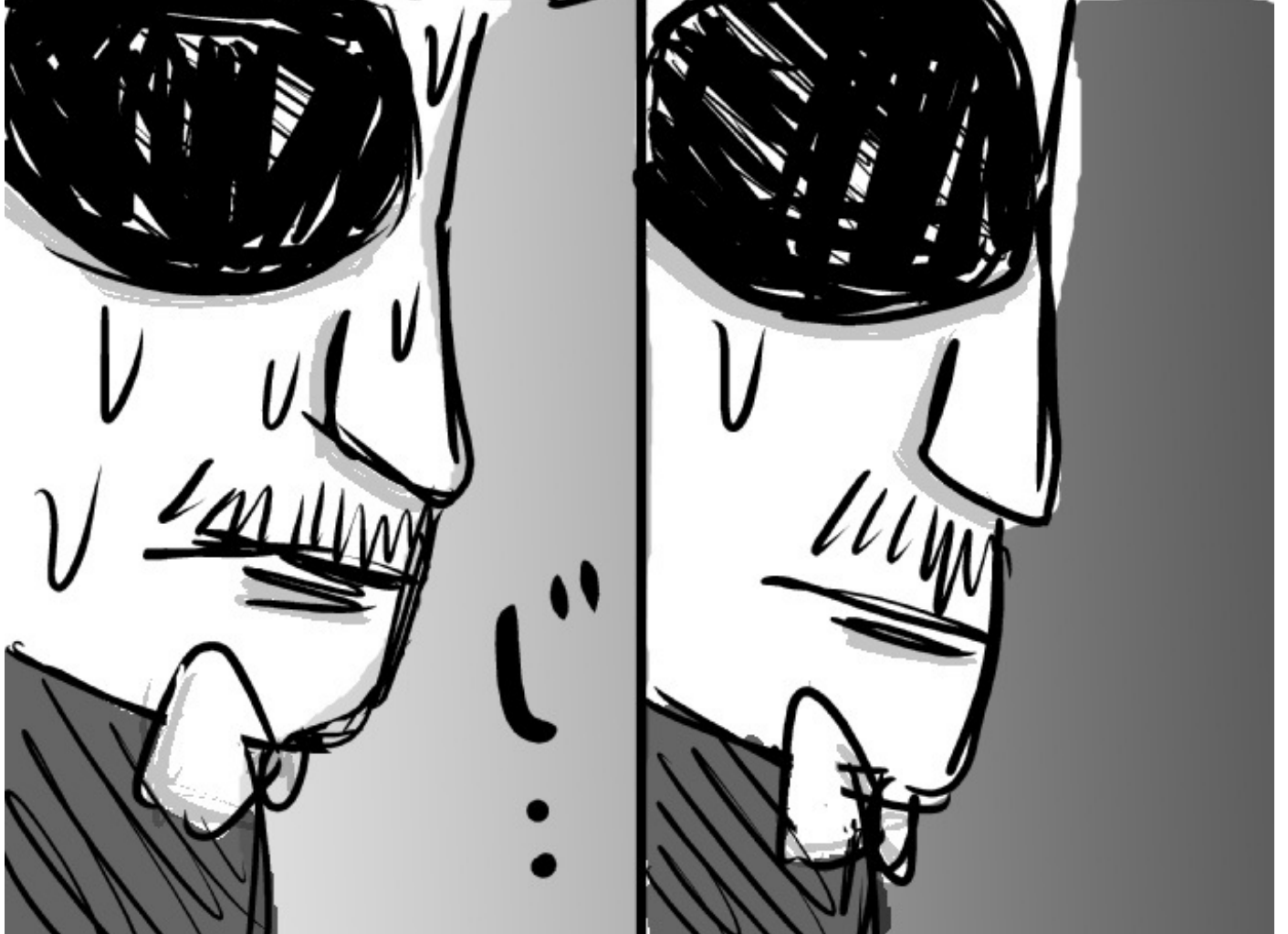
234  
W.C.=ソム

今や、世間は、謎の超能力者  
WCニコルに魅了されている  
でゲソ。

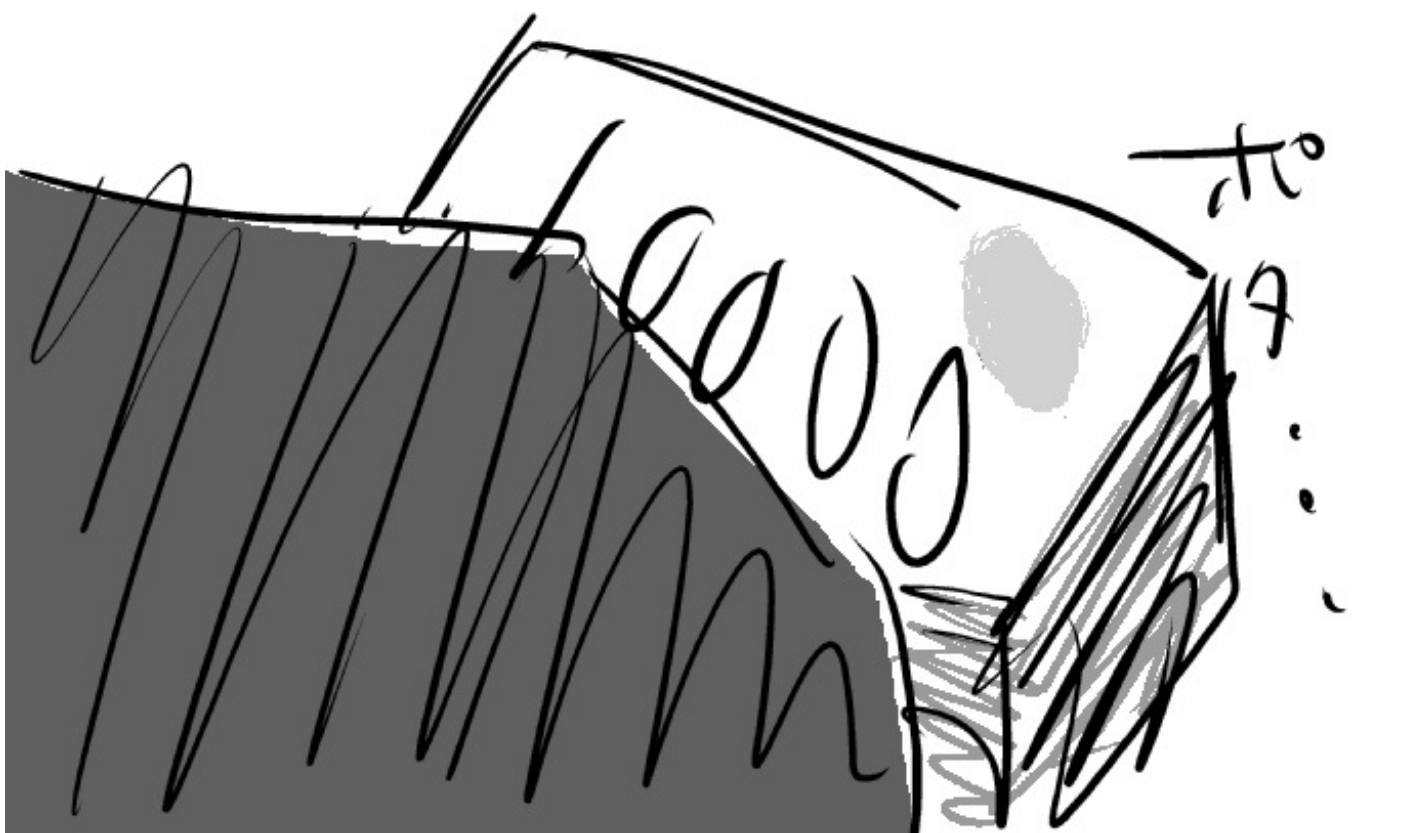
決めゼリフのノーダメージ、  
ノーホットもちびっ子の間で  
大人気ゲソよ。

それでは、こちらが本日の  
出演料になるでゲソ。

それでは、次回も  
よろしくでゲソ。









ギョウ







ノーダメージ  
ノーホットか...

ふっふ

ふっふ



我ながら笑わせ  
てくれるぜ。

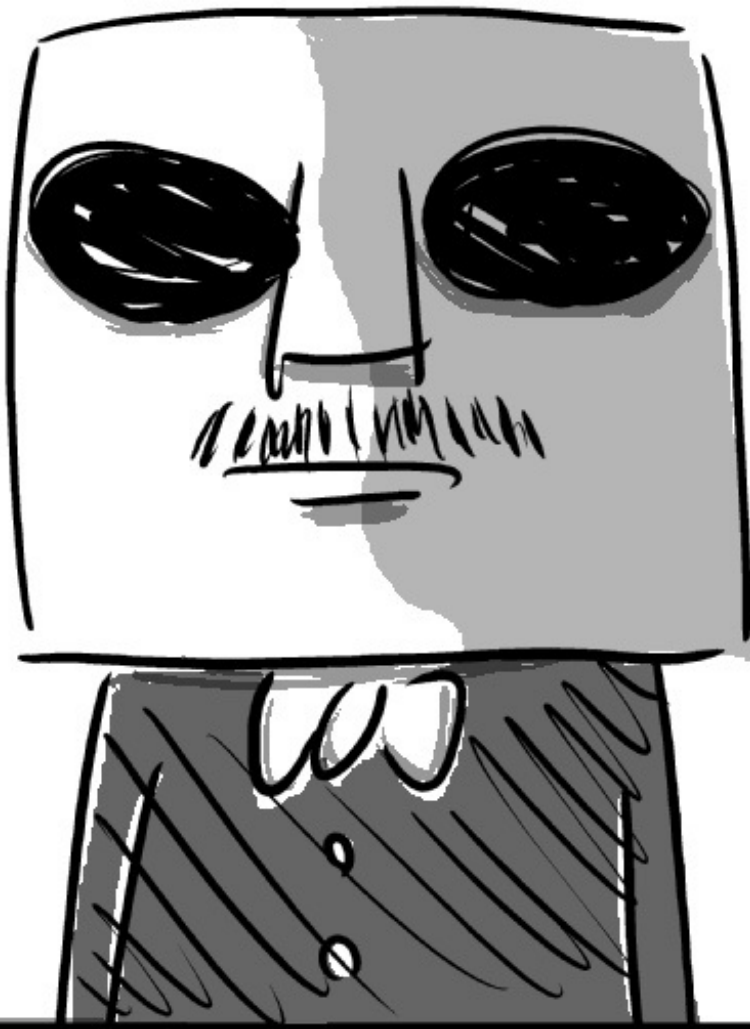




爆発5 理由

死んどる。

毛根、死んどる。



毛根の死  
それは…





ちよつと  
待ってくれ!


頭爆発の  
終わりを  
意味して  
いた。



まだ終わ  
れない!  
まだ終わ  
れないな  
んだ!

これ以上  
続けると…

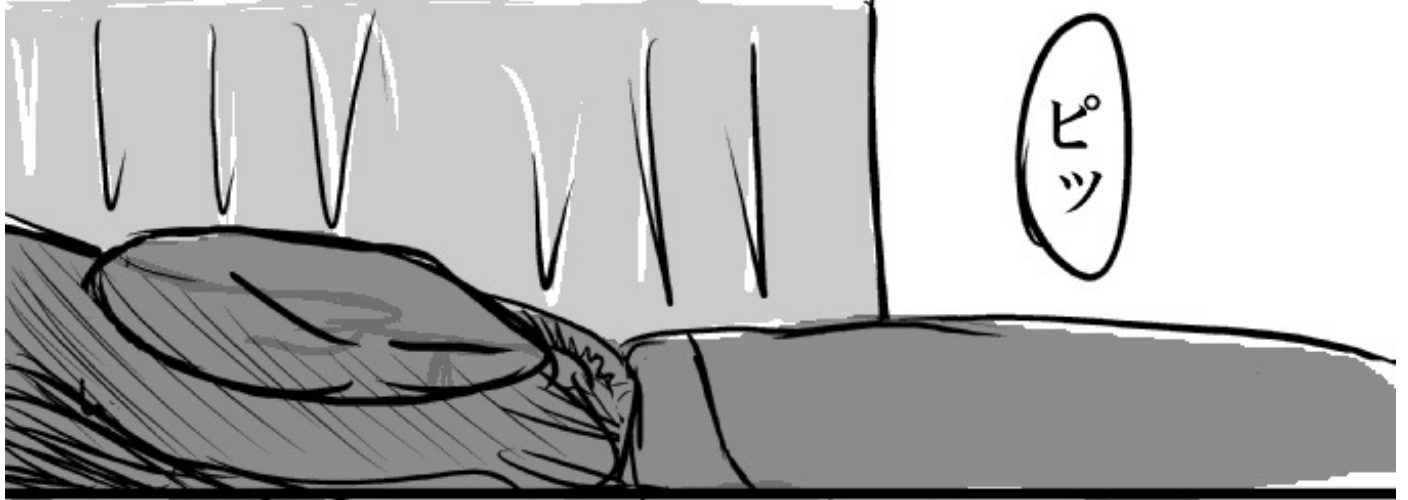
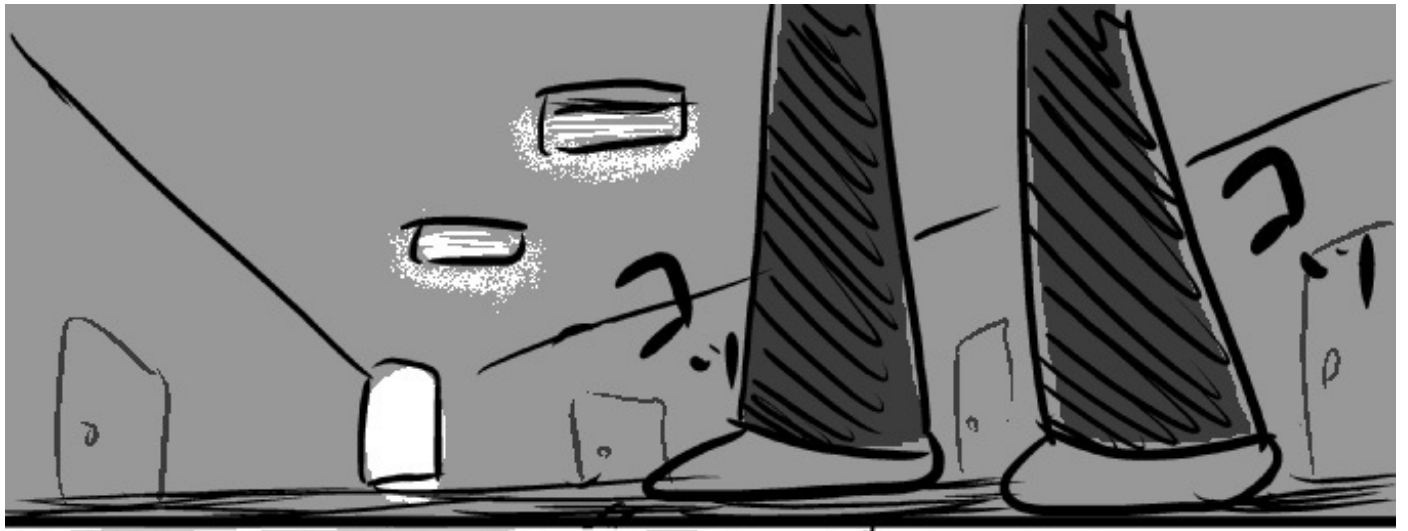


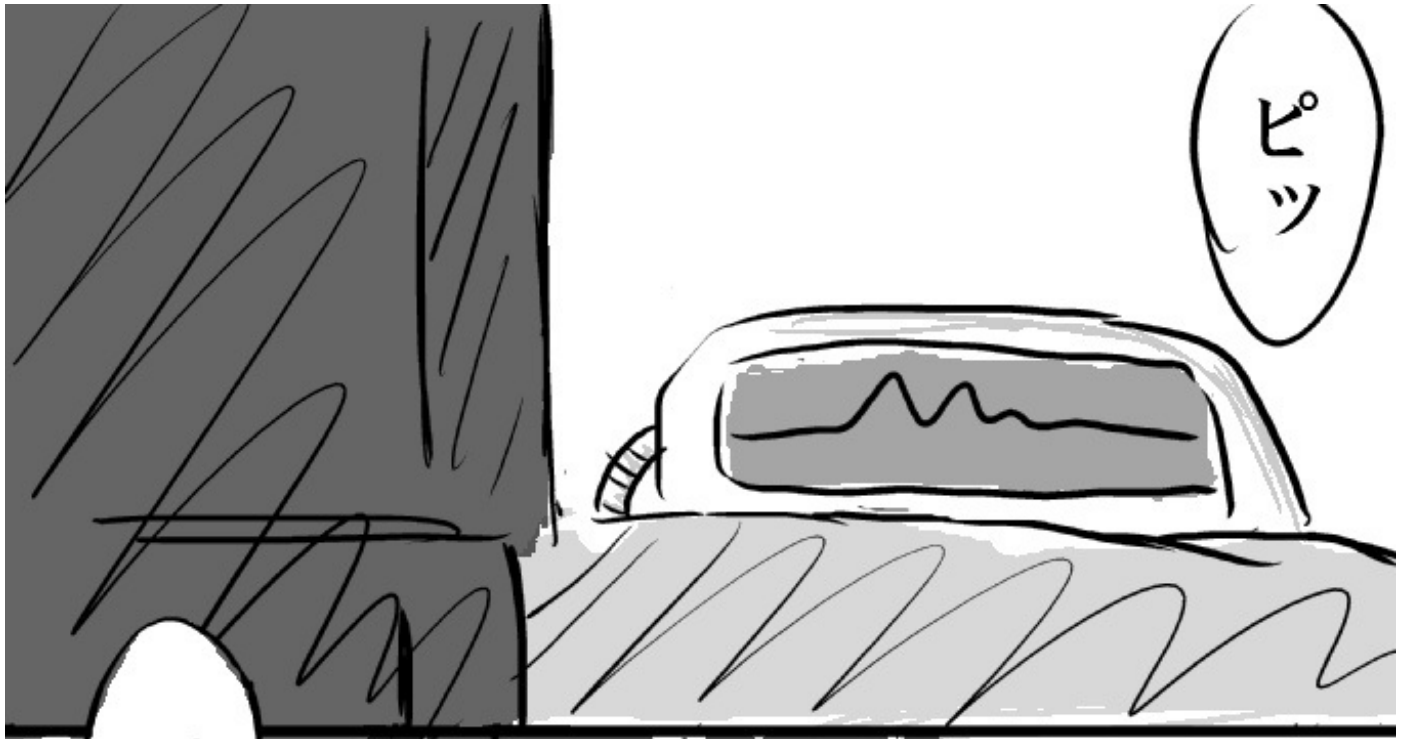


君が死ぬぞ。



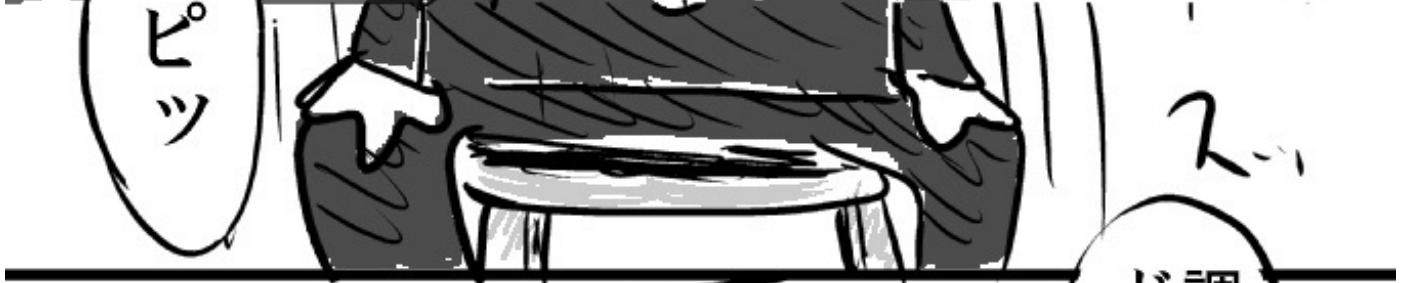






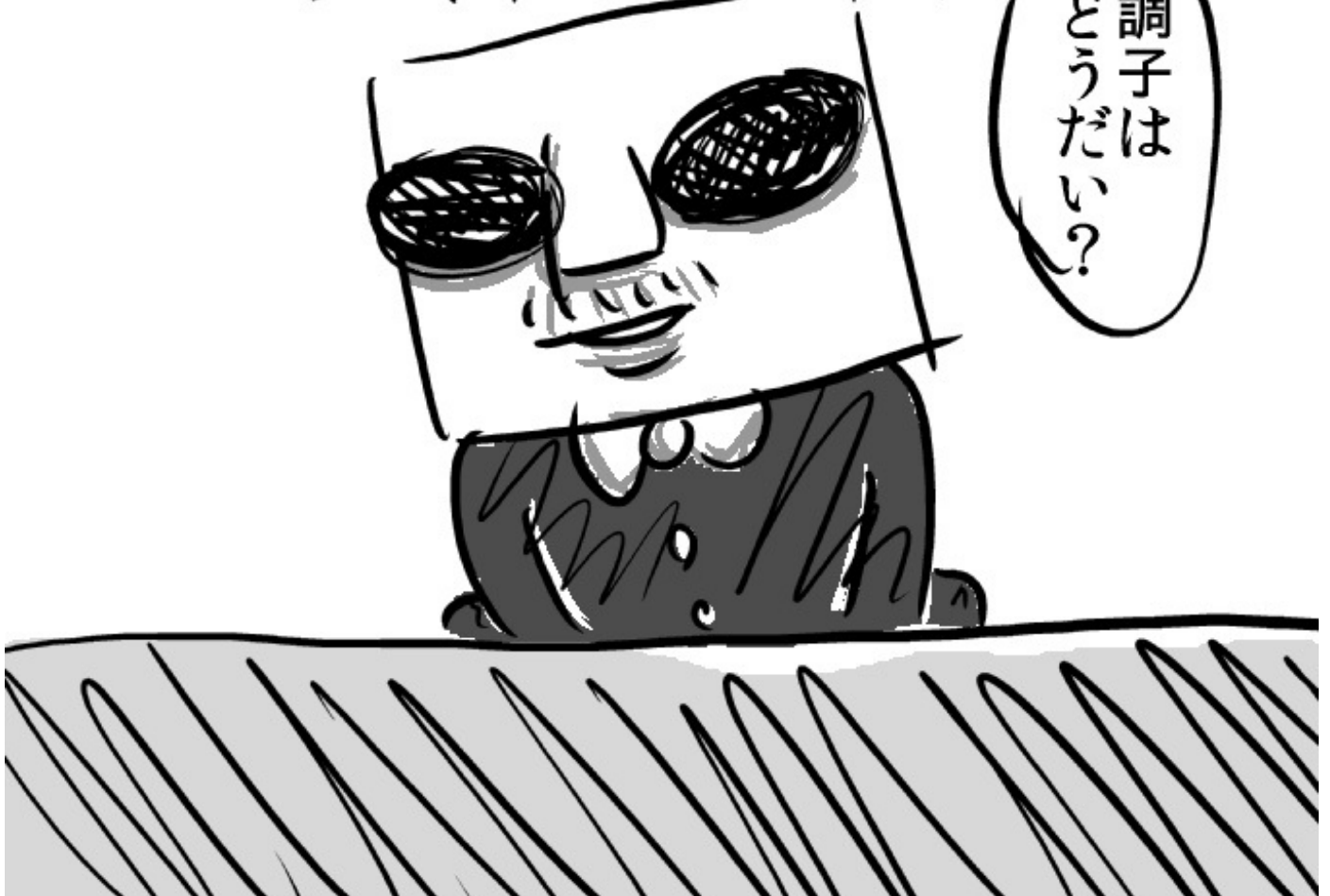
ピッ

ピッ



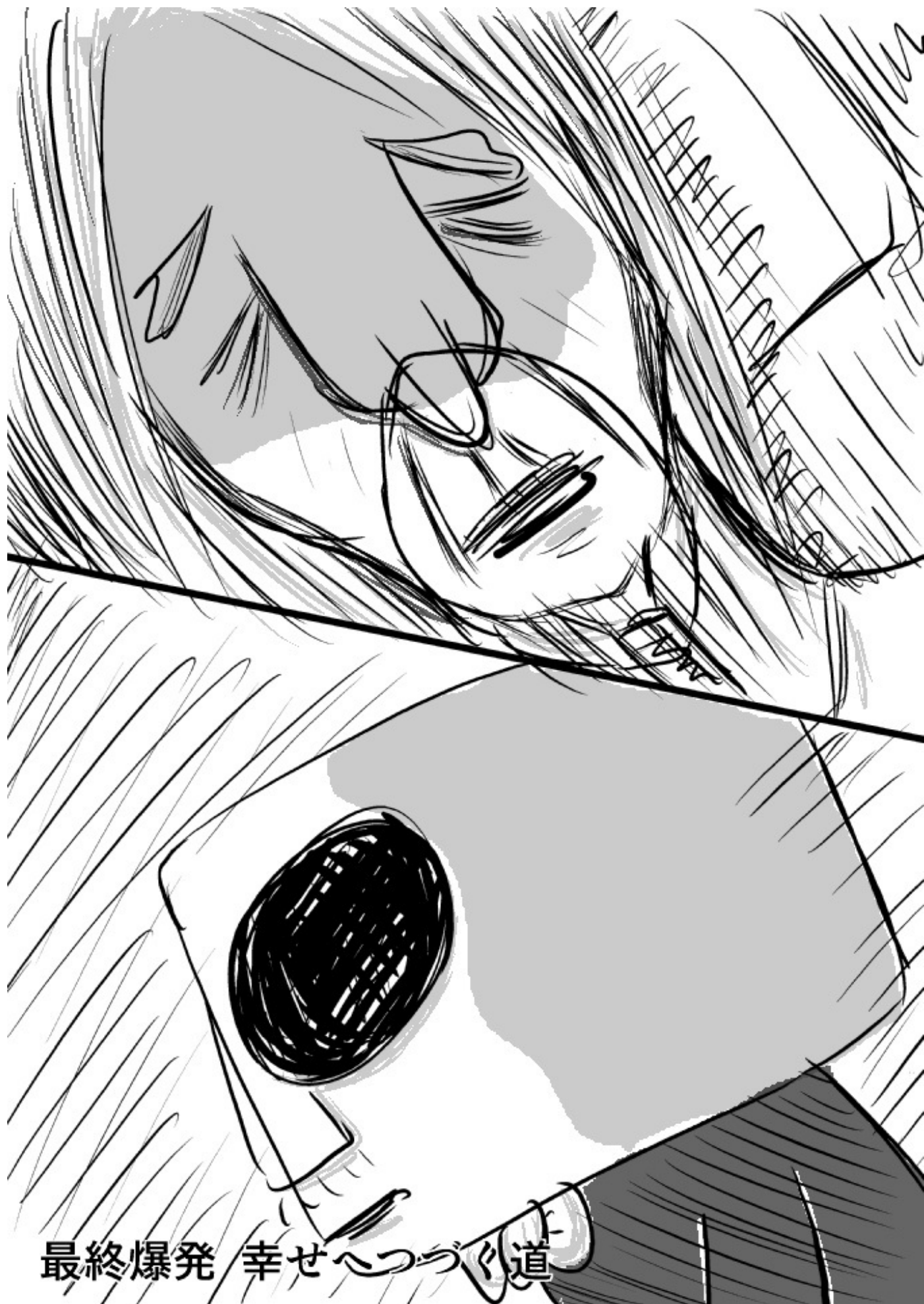
ス...

調子はどうだい？





おっちゃん。



最終爆発 幸せへのつづき道







あれから  
いつも  
泣いて  
いた

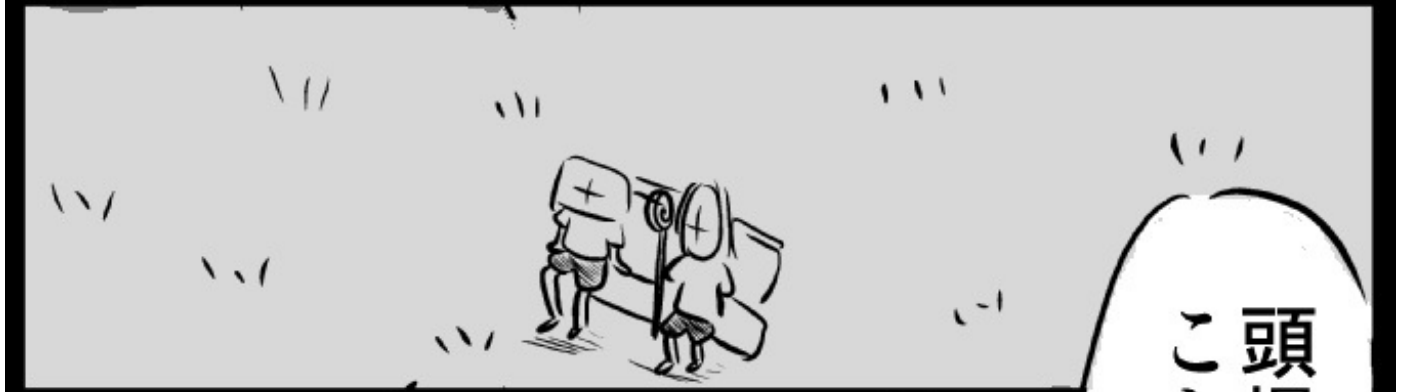


泣いてんのかあ?



泣いてんのかあ?

ヒ<sub>2</sub>



頭爆発のことじやろ?







実はのう

わしも  
頭爆発  
するんじや

だから

い

大丈夫じやよ

ひきつった笑顔で  
言うおっつちやん  
の言葉に、何の  
説得力もなかった

ム

ム

ム

ム



でも  
励ましてくれた  
ことが、ただ  
嬉しかった



それから  
ボクらは  
一緒に過ごす  
ことが  
多くなった

まずは  
コントロールじゃ

感情の

コントロールを

行うことで

誤爆を防ぐこと

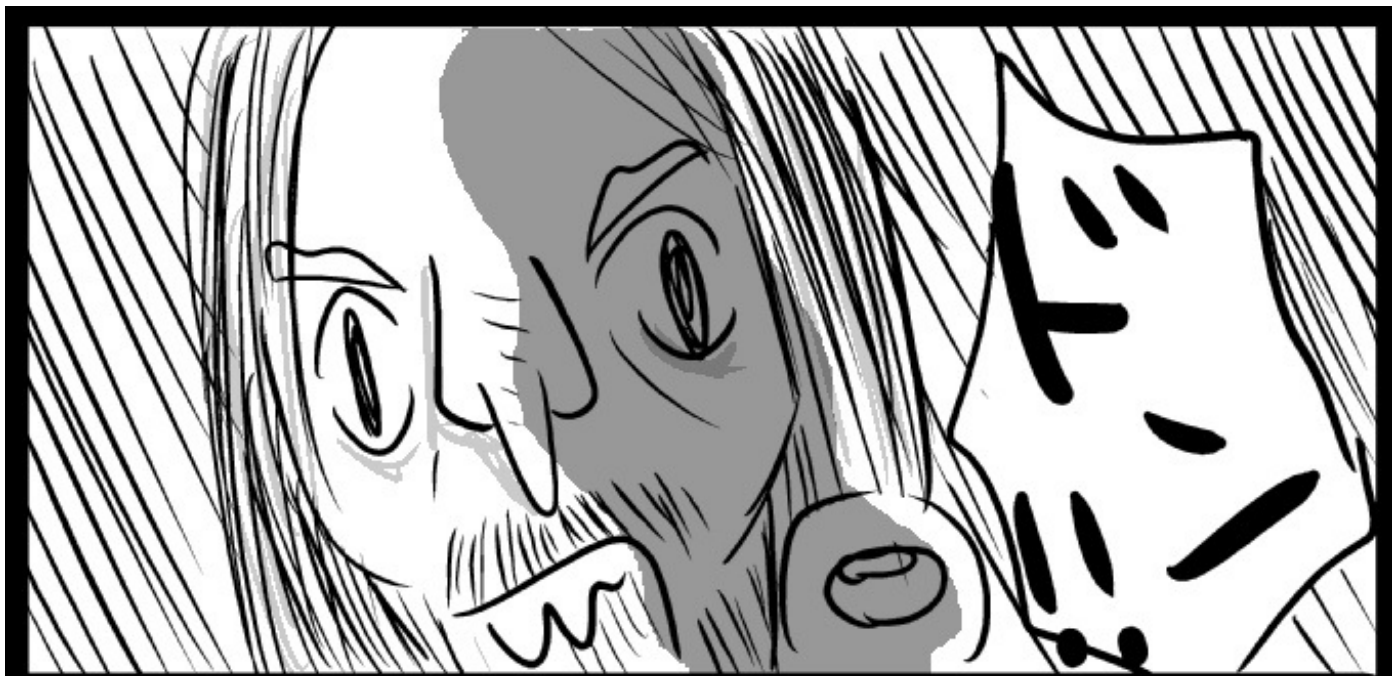
ができるんじゃない

感情の

コント


ロール？

つまり







心の動揺は  
頭の爆発



つまり  
どんな時でも  
心乱さぬよう  
鍛錬をする  
必要があるんじゃないや



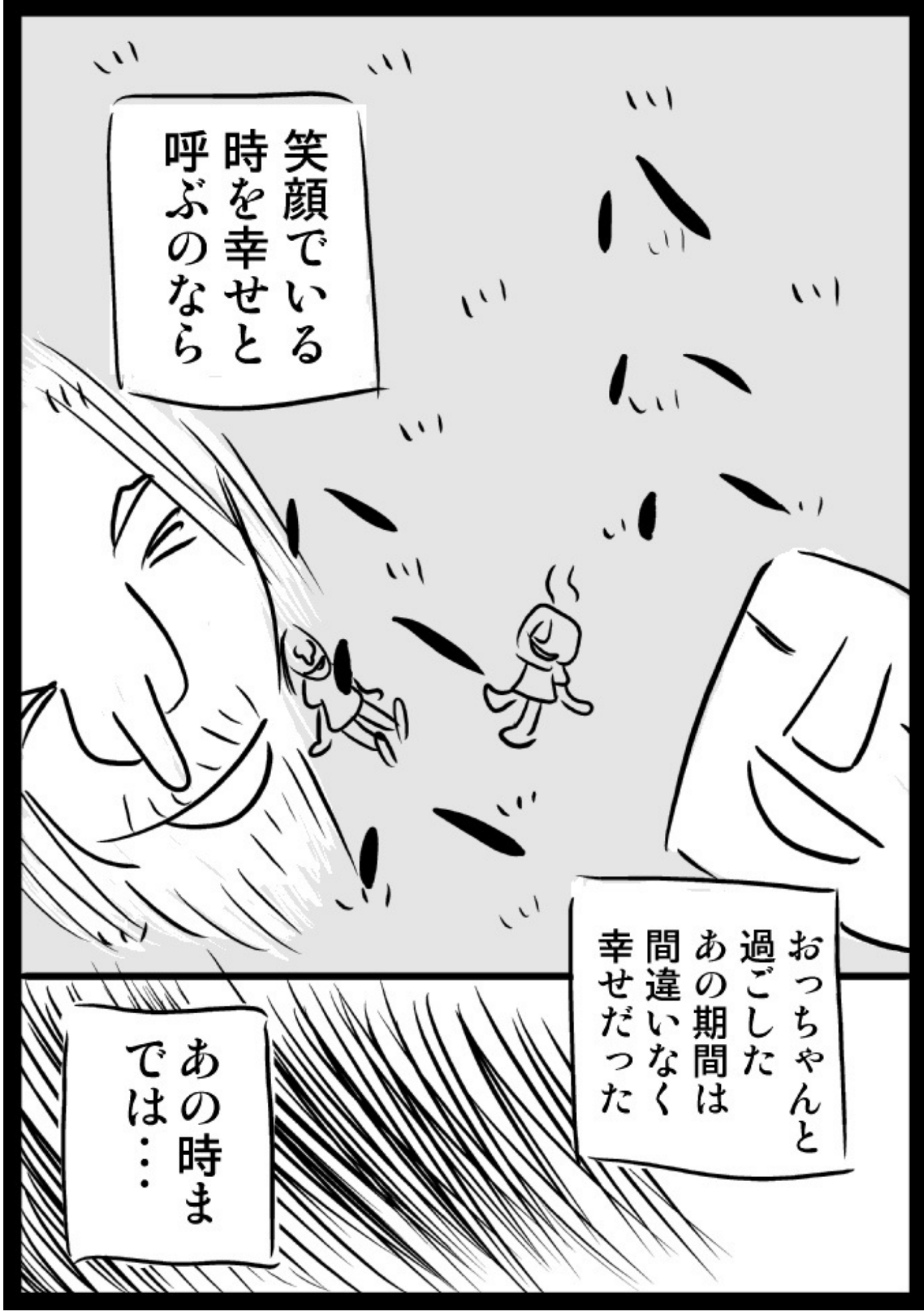
???  
どうした?



ちやんと  
聞いておるか?





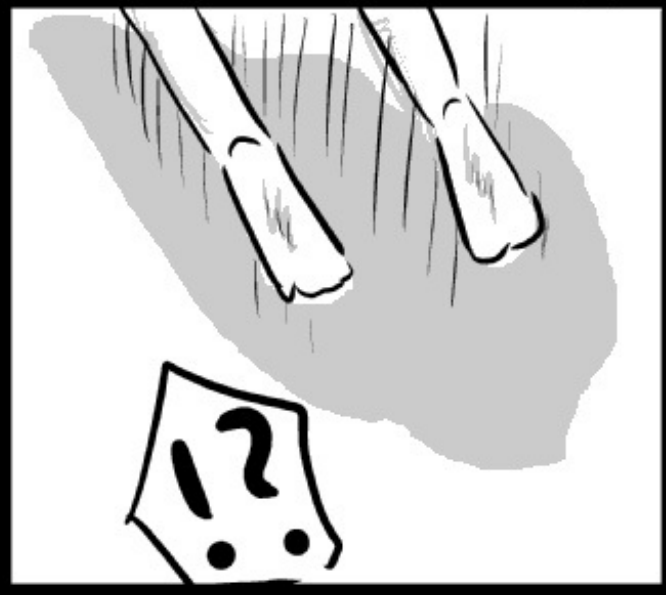
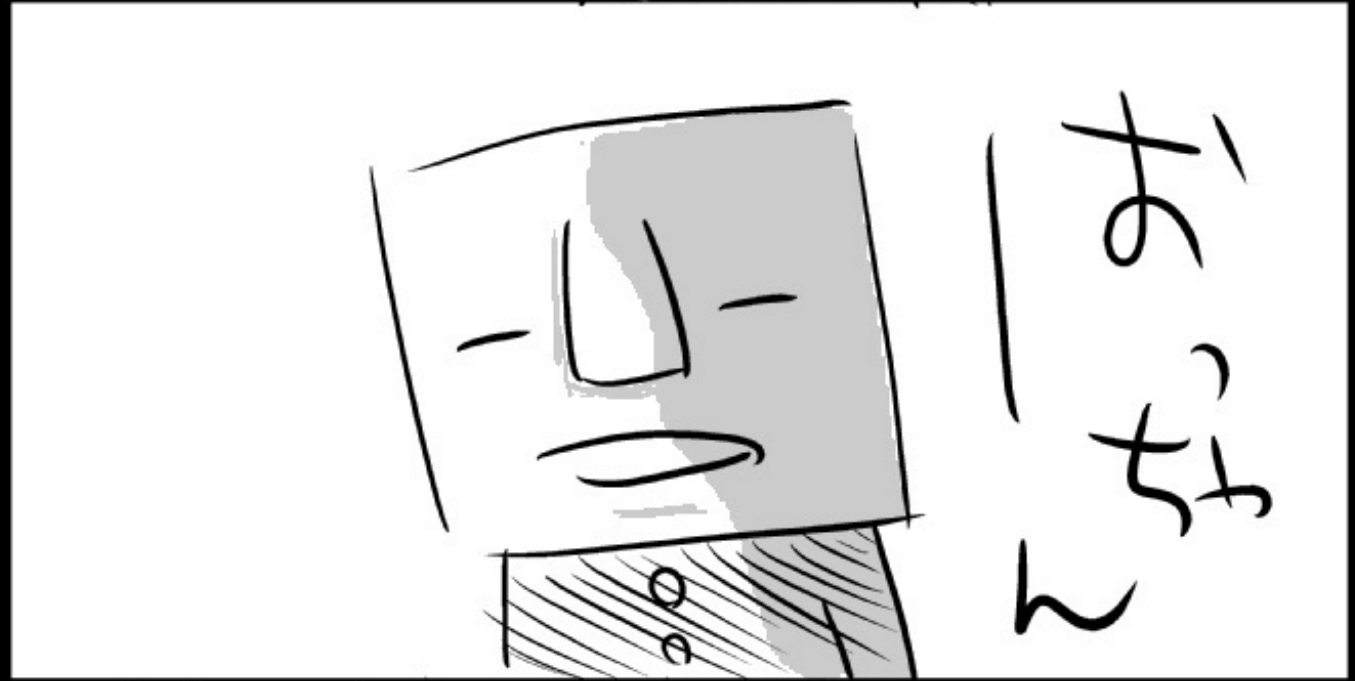


笑顔でいる  
時を幸せと  
呼ぶのなら

おっちゃんとお  
過ごした  
あの期間は  
間違いなく  
幸せだった

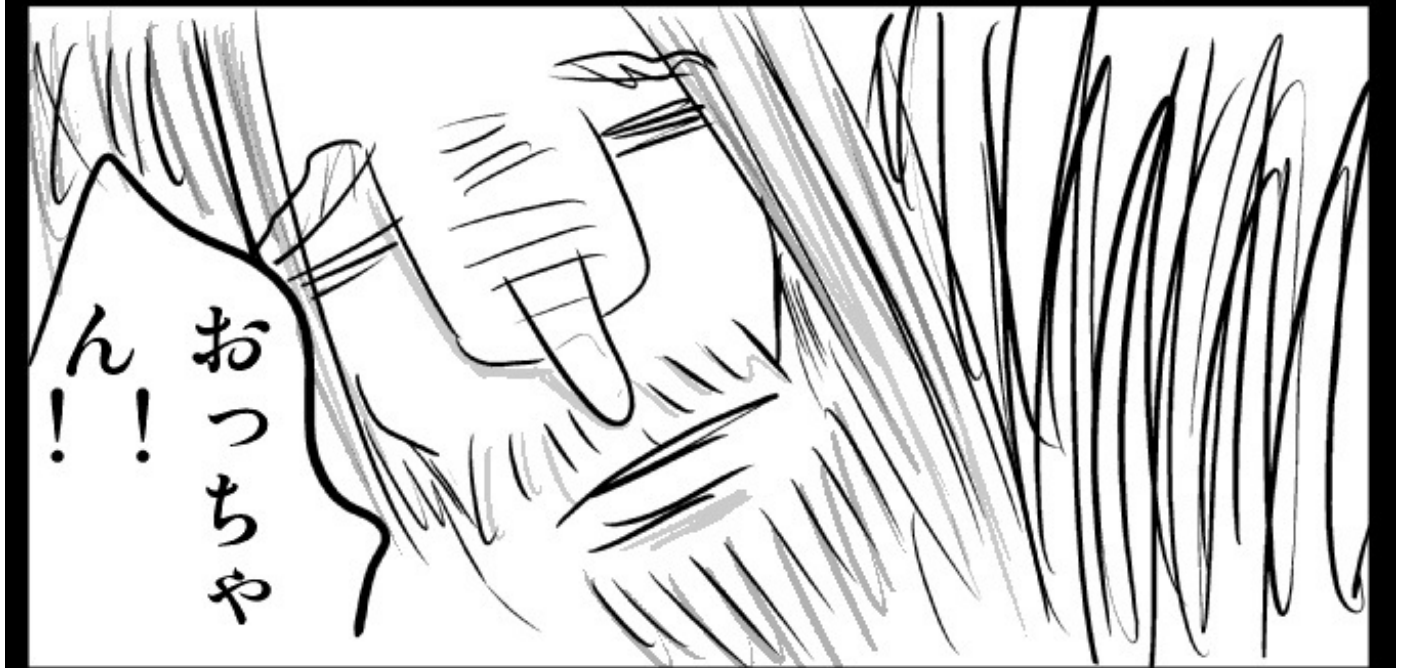
あの時ま  
では……







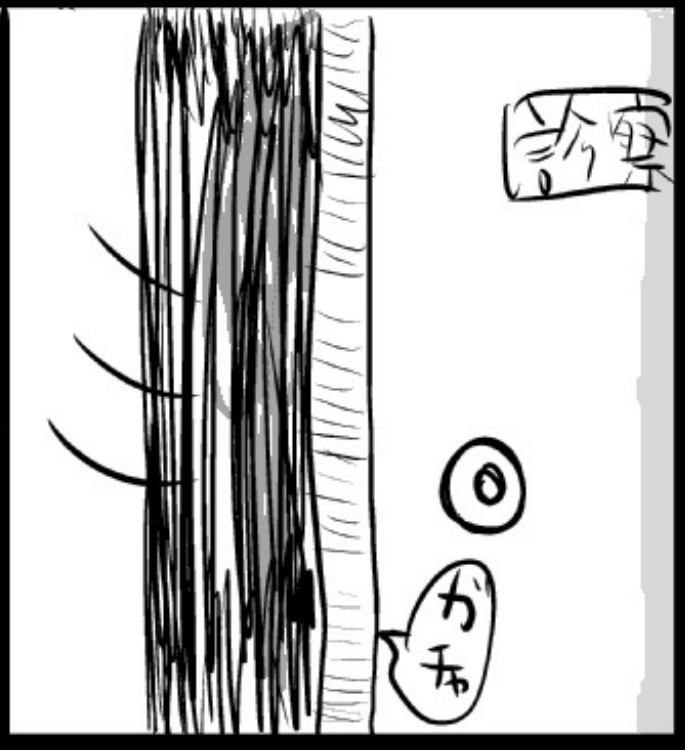
!! おつちやん



!! おつちや  
ん!

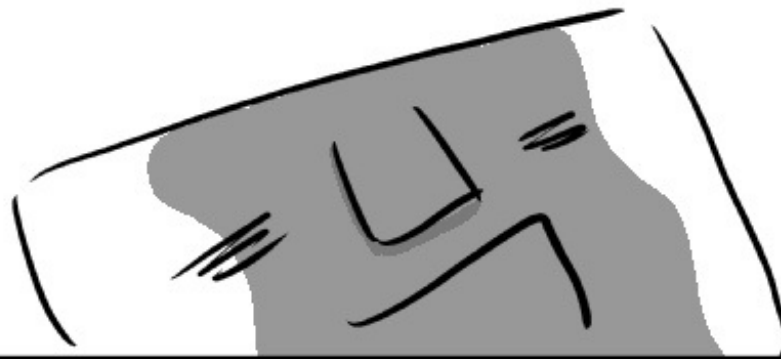


おつちやん





正確には死んでい  
るような  
もの



原因不明で  
目を覚まさない

加えて  
心臓も相当弱って  
いて移植が必要な  
状況だ



しかし



彼に身寄りは無  
金も無い  
何も無い

それには  
金がかかる

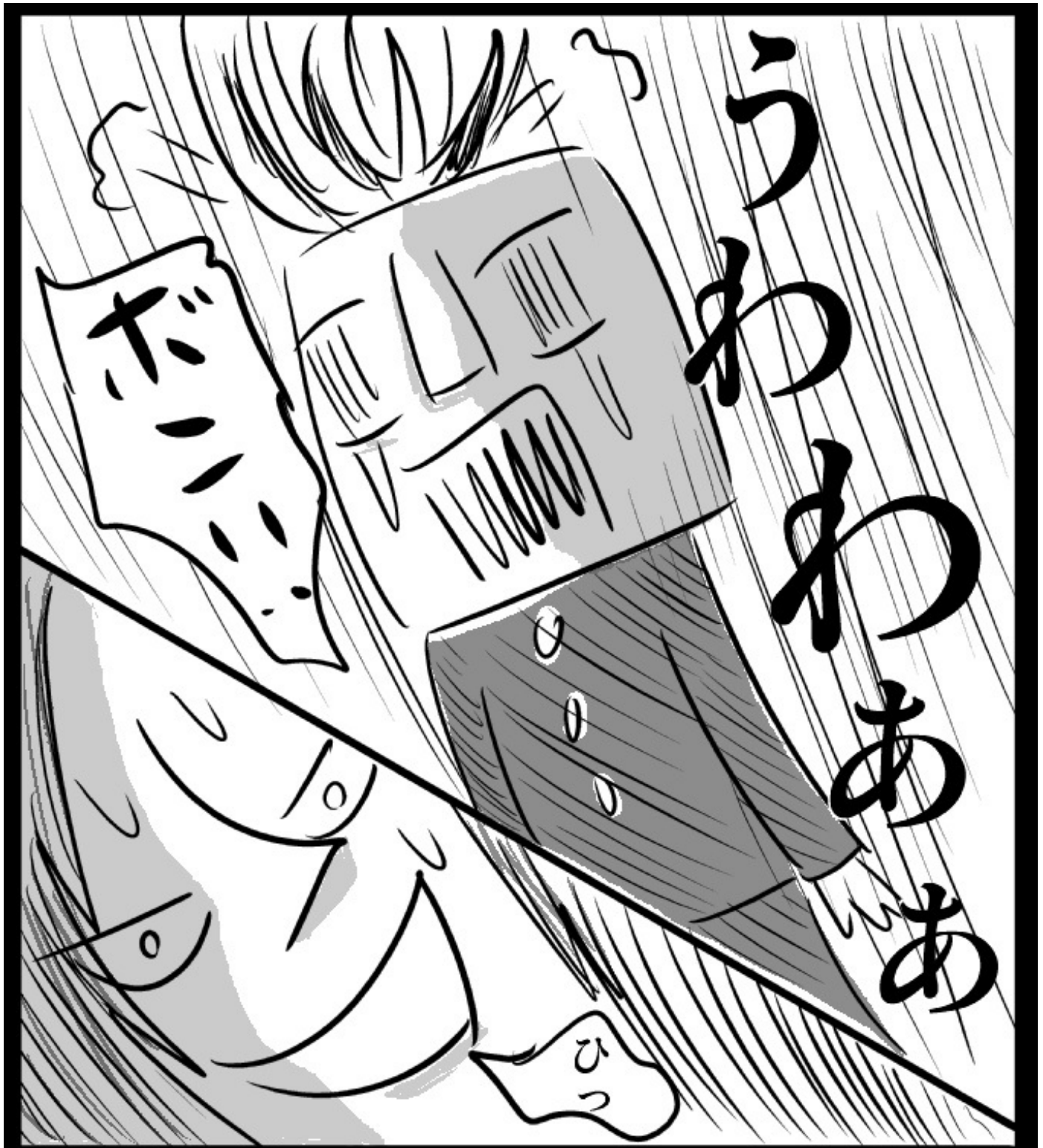


つまり



死んで  
も同然





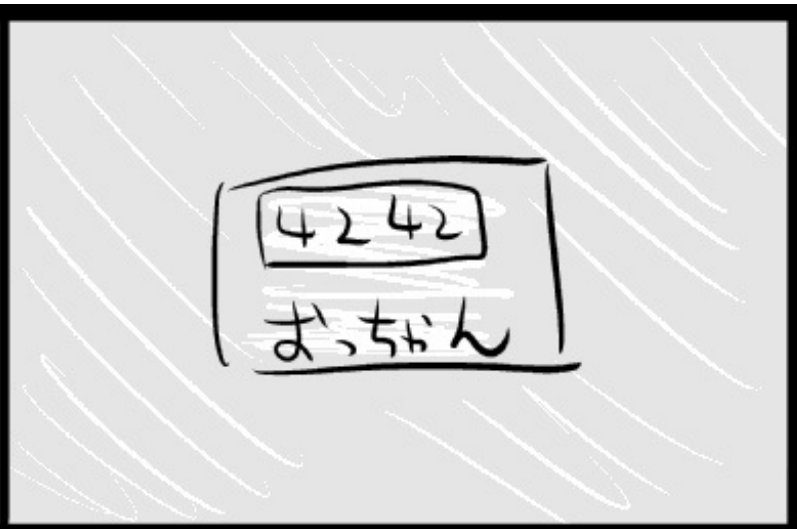
うわあ  
うわあ  
あ  
あ



おつちや  
んは

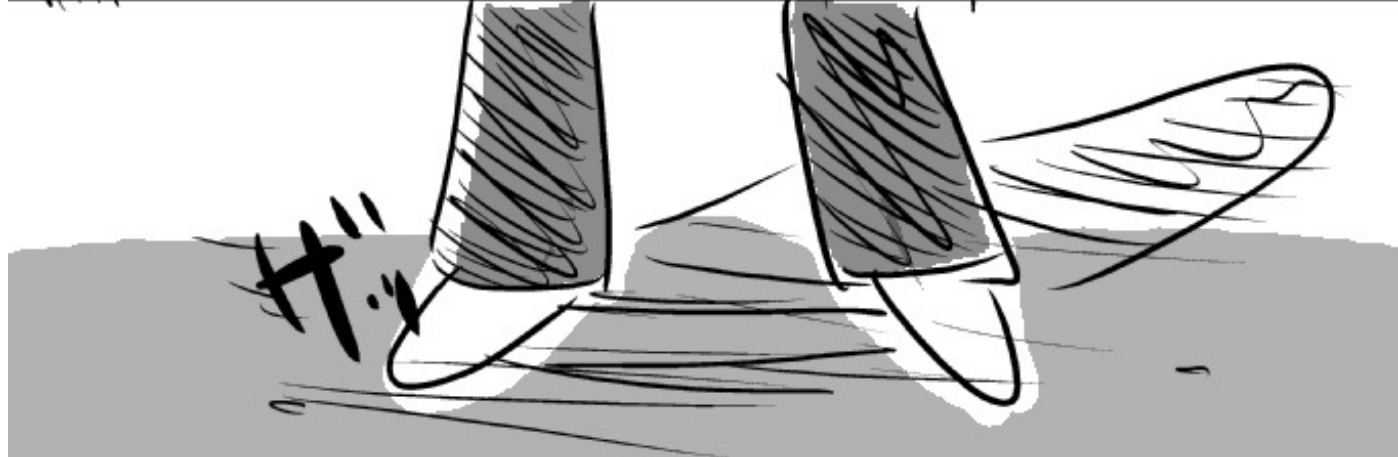
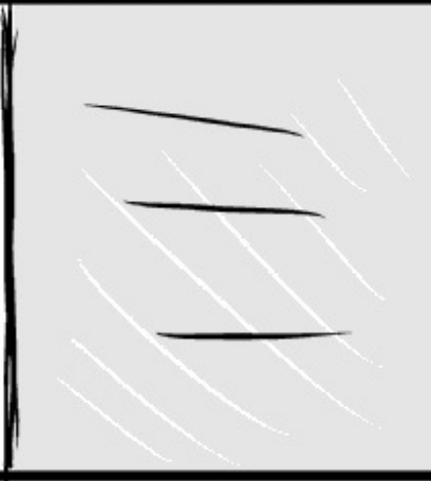
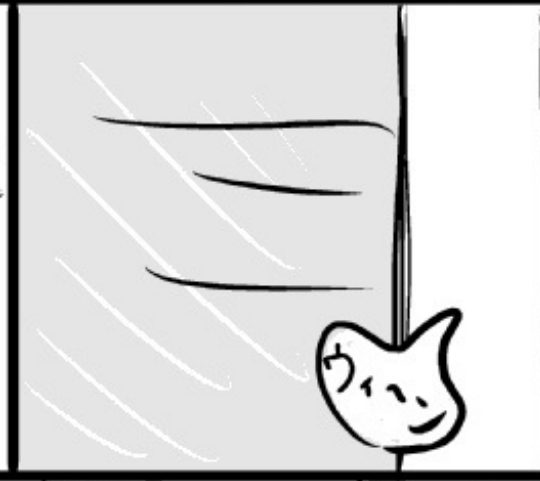
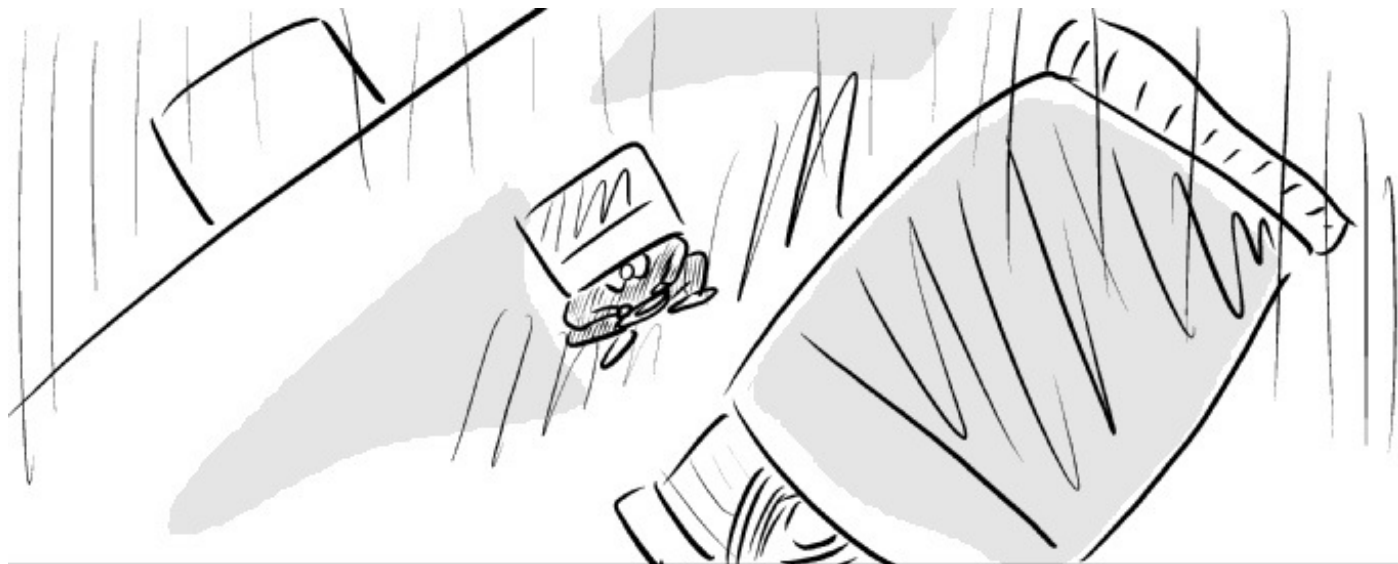
生きてん  
だろ



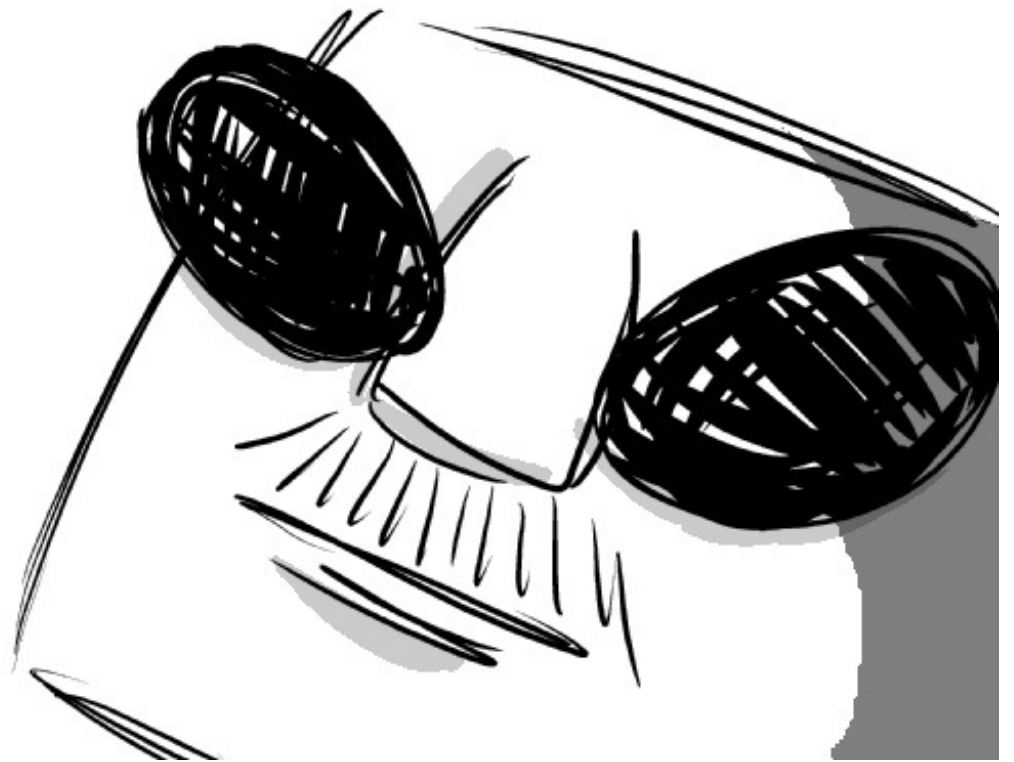
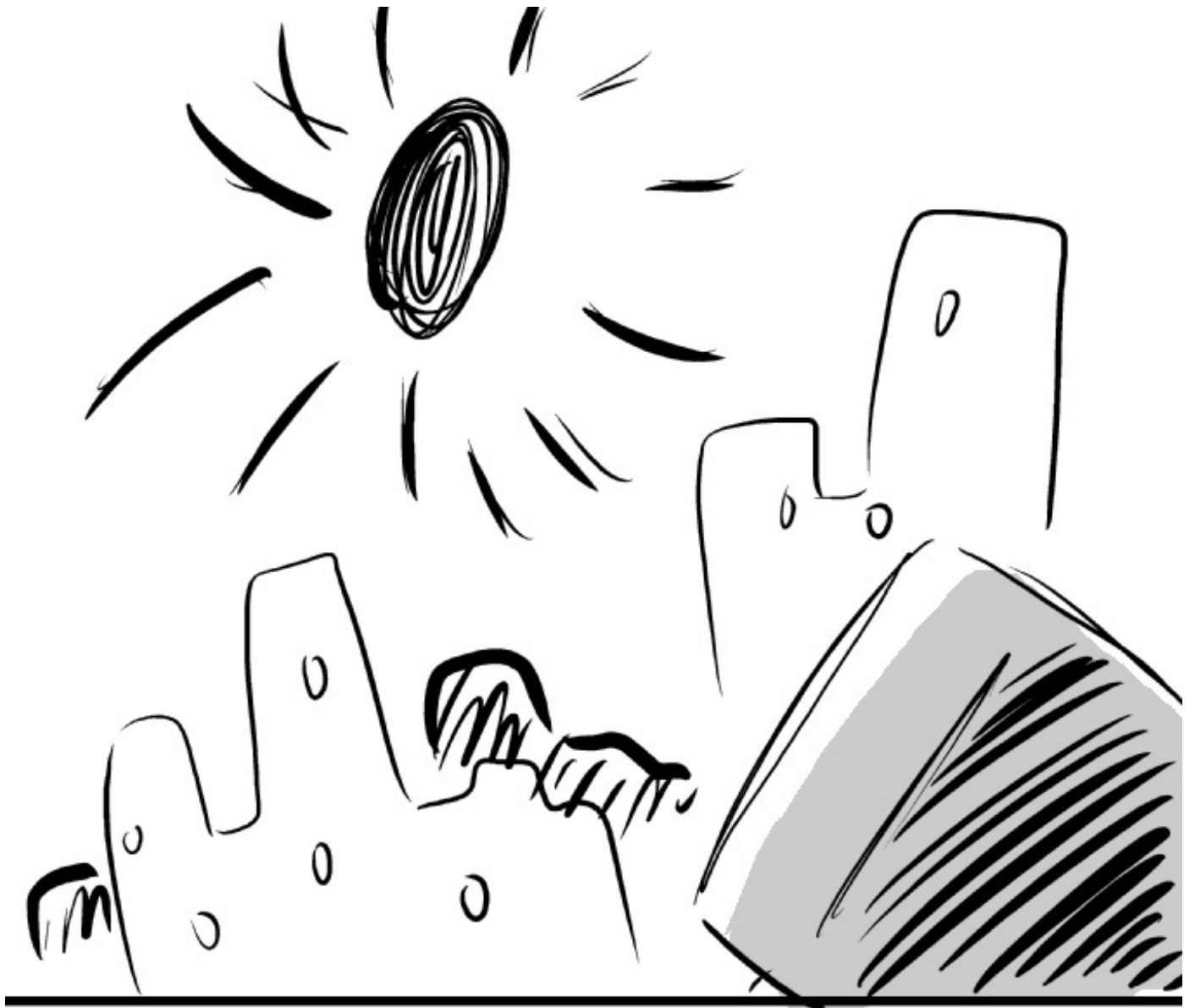


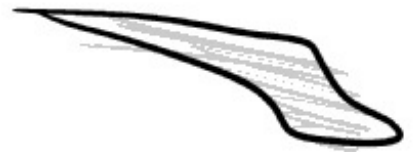


















頭  
⋮

